Fiber Reinforced Concrete (Material aspect)

座長:六郷恵哲(土木),松尾栄治(建築)

Wed. Jun 26, 2024 10:00 AM - 12:00 PM Room 2 (小展示室B)

[1170]Study on Pumpability and Filling Capacity of Ultra High Strength Fiber Reinforced Concrete in Construction of Deck Connection

Takashi KAWANISHI[1], Takayuki IWAKI[1], Takafumi NAKADA[1], Takahiro MURAKAMI[1] (1.大林組)

Keywords: 超高強度繊維補強コンクリート、圧送性、充填性、床版接合部、管内圧力損失、水平換算係数

超高強度繊維補強コンクリート（ UFC）の圧送において，配管条件や吐出量が管内圧力損失に及ぼす影響を実験的に検討した。また，高速道路の床版取替工事における床版接合部を模擬したアクリル製の型枠内に UFCを圧送して打ち込み，充填性を確認した。その結果，管内圧力損失は，輸送管の直径が小さいほど，また吐出量が増加するほど増大すること，上向き配管の水平換算係数は輸送管の直径が大きいほど増大すること， UFCの圧送により床版接合部を模擬した部材に密実に充填できることなどを確認した。

©Japan Concrete Institute